

# 『日本一周ダムファン写真展』及び『ダム見学会』

を開催しました。平成25年4月27日～5月12日

平成25年4月27日(土)～5月12日(日)に、ダム愛好家が全国のダムを撮影した写真を展示する『日本一周ダムファン写真展』を中国地方では唯一尾原ダムで開催しました。

この『日本一周ダムファン写真展』は、ダム愛好家集団である「Dam Web Ring」のメンバーが、美しく力強いダムの魅力を知ってもらうために企画したもので、東北、関東、北陸など、日本全国のダムとアメリカのフーバーダムの写真の展示を行いました。

写真展最終日の5月12日には普段は入ることの出来ない『ダム堤体見学会』も特別に開催し、大変多くの来場者で賑わいました。

写真展の来場者数は約540名、ダム見学者数は約150名でした。



松江東高校ボート部のみなさん(艇の種類は、舵手付きクォドルプル)

# 大橋川通信

大橋川改修情報紙

## 現場トピックス



追子地区(築堤前)



追子地区(築堤後)



馬淵地区

近接する道路を規制して工事を行っておりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

追子地区では、盛土を現況の道路高さ付近まで行いました。5月下旬からカルバート水路の施工をメッセ前より行っており、上流から下流に向かって施工していきます。作業区間によっては、市道北部区画47号線を片側交互通行や全止め(迂回路あり)にて施工します。

馬淵地区では、6月上旬より現地に着手し、まず汚濁防止フェンスを設置しました。6月中旬より締切矢板を打設していきます。作業期間中、市道西津田馬淵港線は昼間(8:30～17:00)に1～2箇所で片側交互通行の規制を行います。

## 工事現場からの情報発信と 景観への配慮に 取り組んでいます!

斐伊川治水事業3点セットのひとつである大橋川改修は、平成23年8月に中流の追子地区から工事に着手しました。地元の方々をはじめ、多くの方々の協力を頂きながら工事は順調に進んでいます。

昨年度は、その追子地区に続いて天神川の上流端で水門の工事に着手しました。現在、水門の堰柱を構築する工事を進めており、平成26年度の完成に向けて鋭意施工を進めています。

国土交通省出雲河川事務所では、これらの工事を進める上で多くの方に現場の様子を知っていただけるように、地元説明や広報活動を行ってきました。

また、大橋川は古くから水都松江の中心的存在として、市民に愛されてきました。その景観は、大橋川改修によって変化しますが、過去の風情を残した趣のあるものとなるようにアドバイザーの方々意見を聞きながら、整備を進めています。

今号では、工事現場を身近に感じていただく取り組みと景観アドバイザー会議の内容について、ご紹介します。

詳細は中面参照 ▶▶▶

## ゲリラ豪雨展を開催します!



「ゲリラ豪雨」って何だろう?  
その仕組みと恐ろしさを体感して、  
危険から身を守ろう!

この企画展では、「ゲリラ豪雨の発生から収束」を学校帰りの小学生の行動をたどるストーリーで、また「雨の降る仕組み」や「ゲリラ豪雨と集中豪雨の違い」、「身を守るためのポイント」を図解で分かりやすく展示しています。

雨の大変さや怖さをあらためて認識し、危険を察知するために大切なことは何なのか、みんなで一緒に考えてみませんか?

この機会にぜひ、ご家族、お友達とお気軽にお越しください。

【開催期間】6月14日(金)～28日(金) 10時～16時  
(28日は正午まで。土日休館)

【開催場所】大橋川コミュニティセンター

## 大橋川コミュニティセンター

【休館日】土日祝祭日・年末年始 【開館時間】9:30～16:00 【駐車場】なし  
〒690-0887 松江市殿町383番地 山陰中央ビル1階  
TEL(0852)28-3621 FAX(0852)28-3623

E-mail : info@comisen.jp  
ホームページ: http://www.comisen.jp/



\*大橋川コミュニティセンターは、松江市と島根県、国土交通省出雲河川事務所が共同して管理・運営をしています。



# 天神川水門の工事を、ぜひ見に来てください!

～ 工事現場に隣接して事業説明パネルの展示室と展望台を設置 ～

現在工事を進めている天神川水門では、現場をより多くの方にご覧いただき、治水事業の必要性や工事に対する理解を深めていただくために、白潟公園内に事業説明パネルの展示室と展望台を設置しました。

1階の展示室では、大橋川改修や天神川水門に関する説明パネルを展示しており、展示している工事情報は、工事の進捗に伴って随時内容を更新していきます。

2階の展望台からは、工事現場が一望でき、工事の進捗状況をつぶさにご覧いただけます。また、この展望台からは嫁が島や宍道湖の夕日などを少し高い位置からご覧いただくことができます。

工事の説明を希望される方は、事前に下記までご連絡をいただければ、対応させていただきます。



展望台からの夕日

**工事説明依頼の連絡先**  
国土交通省 大橋川出張所  
(0852) 22-2280  
細田・藤井



展望台から見た現場内  
(堰柱施工状況)

# 景観への配慮について **ご意見** を伺っています!

.....第2回 大橋川景観アドバイザー会議開催.....

去る5月9日、出雲河川事務所では、第2回大橋川景観アドバイザー会議を開催しました。この会議は、大橋川改修に係る護岸や堤防等の河川管理施設の設計・施工に対して景観の専門家から意見・助言をいただくことを目的に、工事の施工に先立って開催するものです。

当日は、現在作成中の大橋川改修に関する河川構造物等の景観設計指針(案)の内容や、今年度工事着手を予定している向島地区と竹矢矢田地区の護岸構造等について議論していただきました。

会議後、松江地方合同庁舎前の水景広場で現地の状況を視察していただき、大橋川改修で施工する石積みやブロックに使用する材料のサンプルについても、実物の色合いや質感を確認していただきました。



松江地方合同庁舎前の水景広場で石積み等の材料の明度・彩度や色合いについてサンプルで確認していただきました。

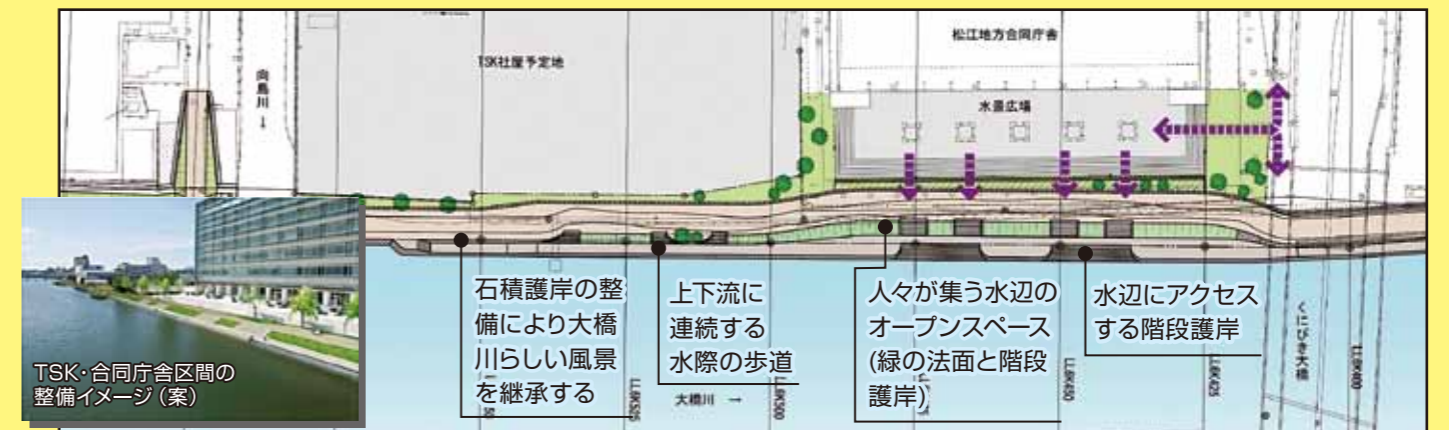
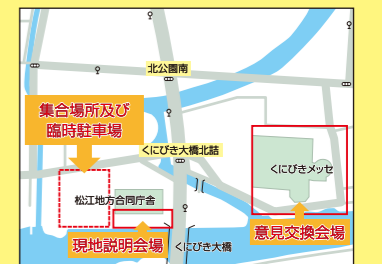
# ワークショップを開催します!!

国土交通省出雲河川事務所では、今後も水辺の設計にあたって、学識経験者や専門家による各種委員会のご意見や、ワークショップ等を通して水辺との関わりや今後の水辺・水面の利活用などについて、市民の皆様のご意見を参考にして護岸の形状や配置について検討を行ってまいります。

この度、上流左岸の向島地区(くにびき大橋上流)周辺の水辺整備の計画案を作成しましたので、ワークショップを開催いたします。

事前の連絡なしで参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

日時 : 7月6日(土) 9:00~11:00  
場所(現地説明) : 松江地方合同庁舎前の大橋川沿い(水景広場) 9:10~9:40  
場所(ワークショップ) : くにびきメッセ会議室(501会議室) 9:40~11:00



TSK・合同庁舎区間の整備イメージ(案)

石積護岸の整備により大橋川らしい風景を継承する

上下流に連続する水際の歩道

人々が集う水辺のオープンスペース(緑の法面と階段護岸)

水辺にアクセスする階段護岸